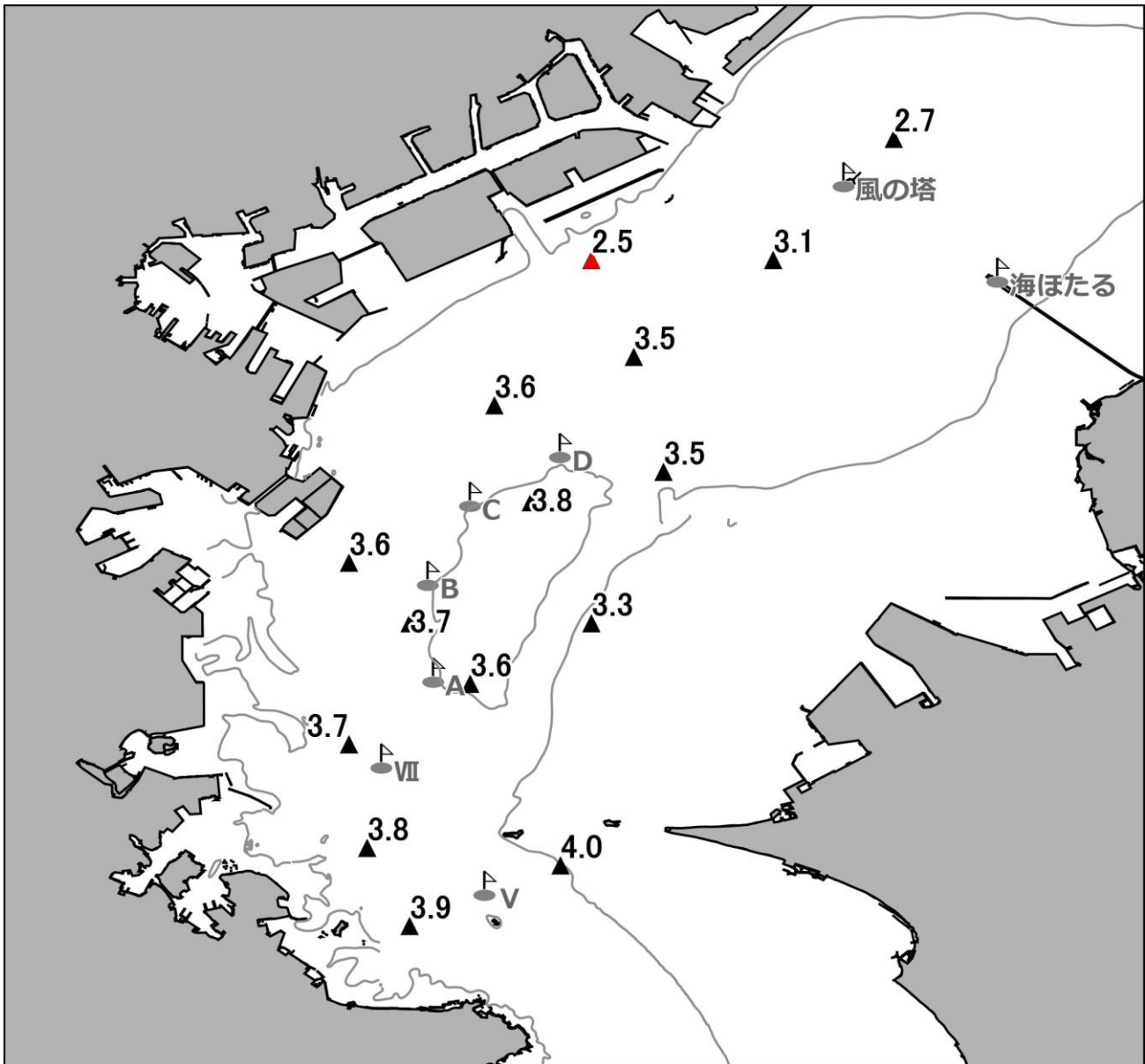


東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船ほうじょうにより調査を実施しました。

- 水温は、表層で22~23℃台、底層で17~18℃台です。
- 塩分は、表層で30~31台、底層では33~34台です。
- 東扇島及び風の塔周辺の海域において、貧酸素水塊(≦2.5ml/L)を確認しました。風の塔周辺では中層(水深約20m)で貧酸素水塊を確認しました。※2.5ml/L=3.6mg/L



底層の溶存酸素量(ml/L) ※底層：海底上約50cm

北部海域において、貧酸素水塊が分布しています。

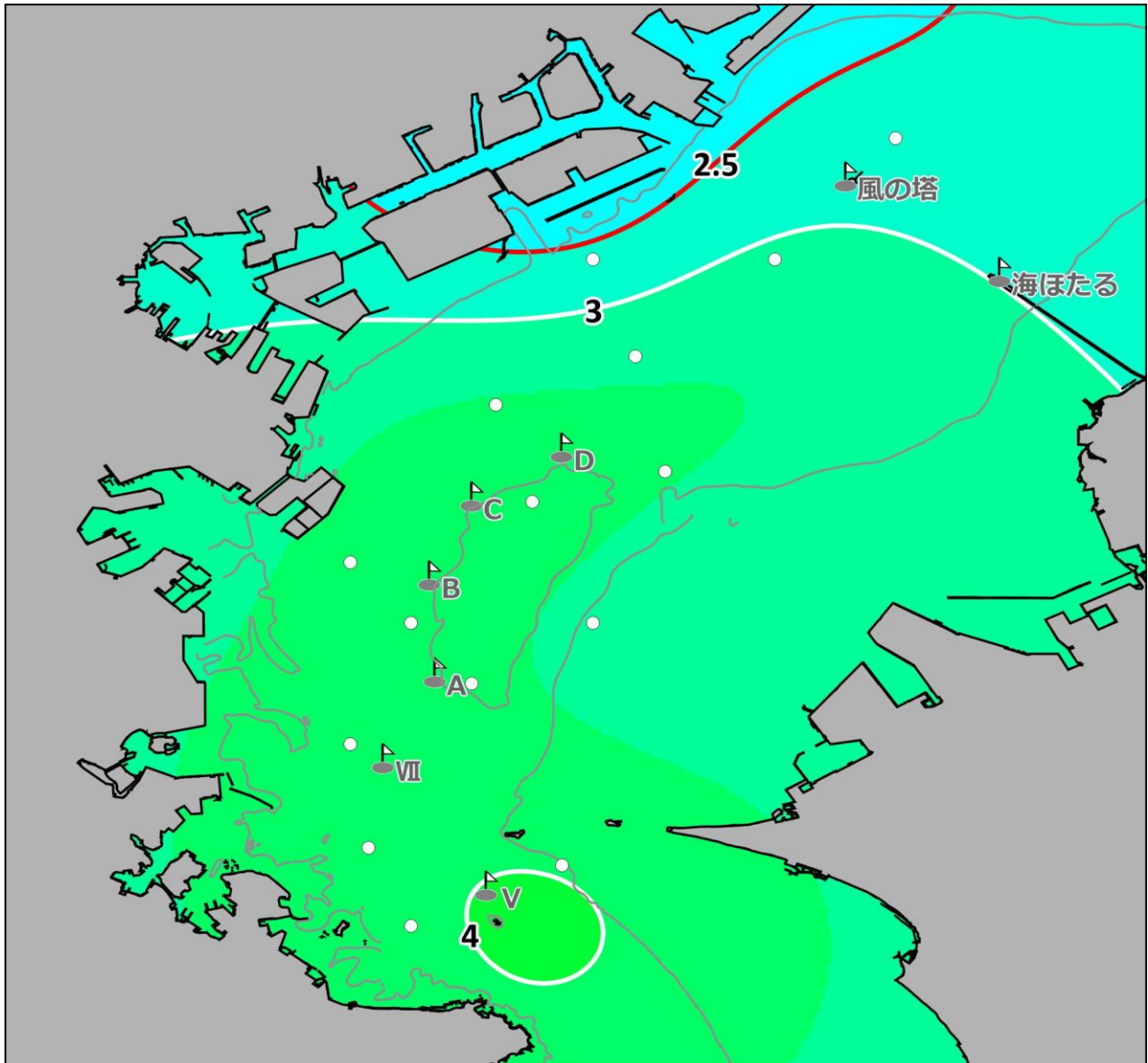
また、広い範囲でアカクラゲが見られましたので、操業の際にはご注意ください。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2021/06/08

漁業調査指導船江の島丸により調査を実施しました。

○東扇島及び風の塔周辺の海域において、貧酸素水塊(≦2.5ml/L)を確認しました。風の塔周辺では中層(水深約 20m)で貧酸素水塊を確認しました。※2.5ml/L=3.6mg/L

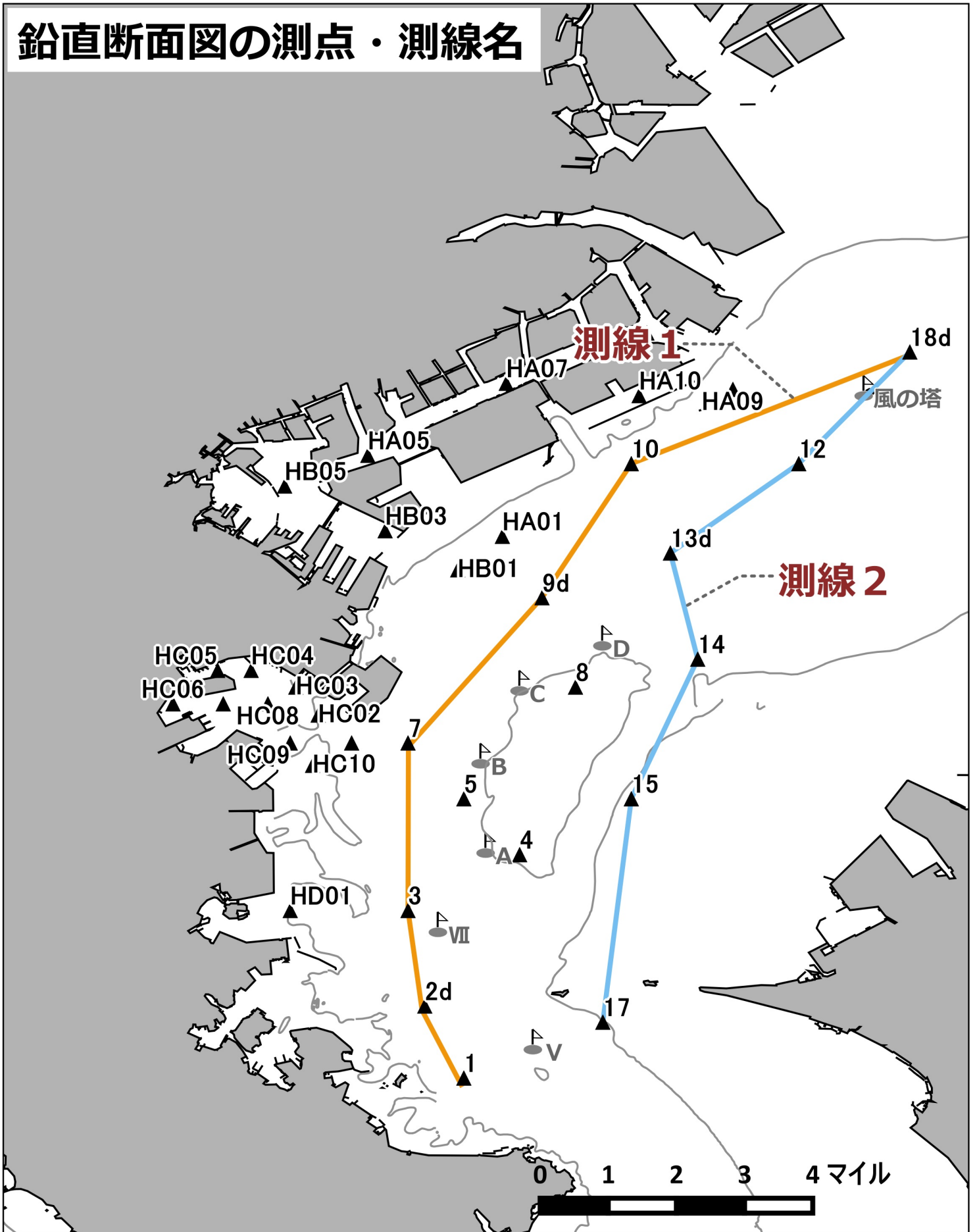


底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。

※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

鉛直断面図の測点・測線名

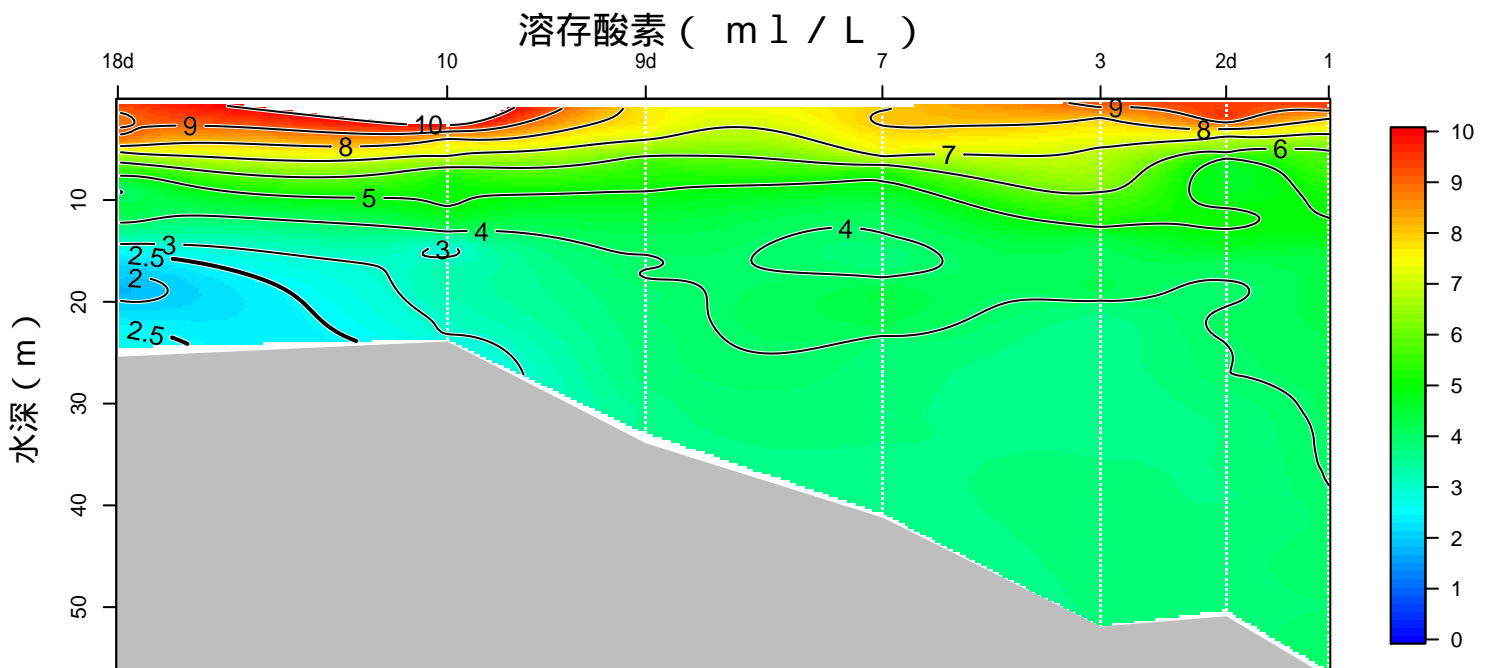
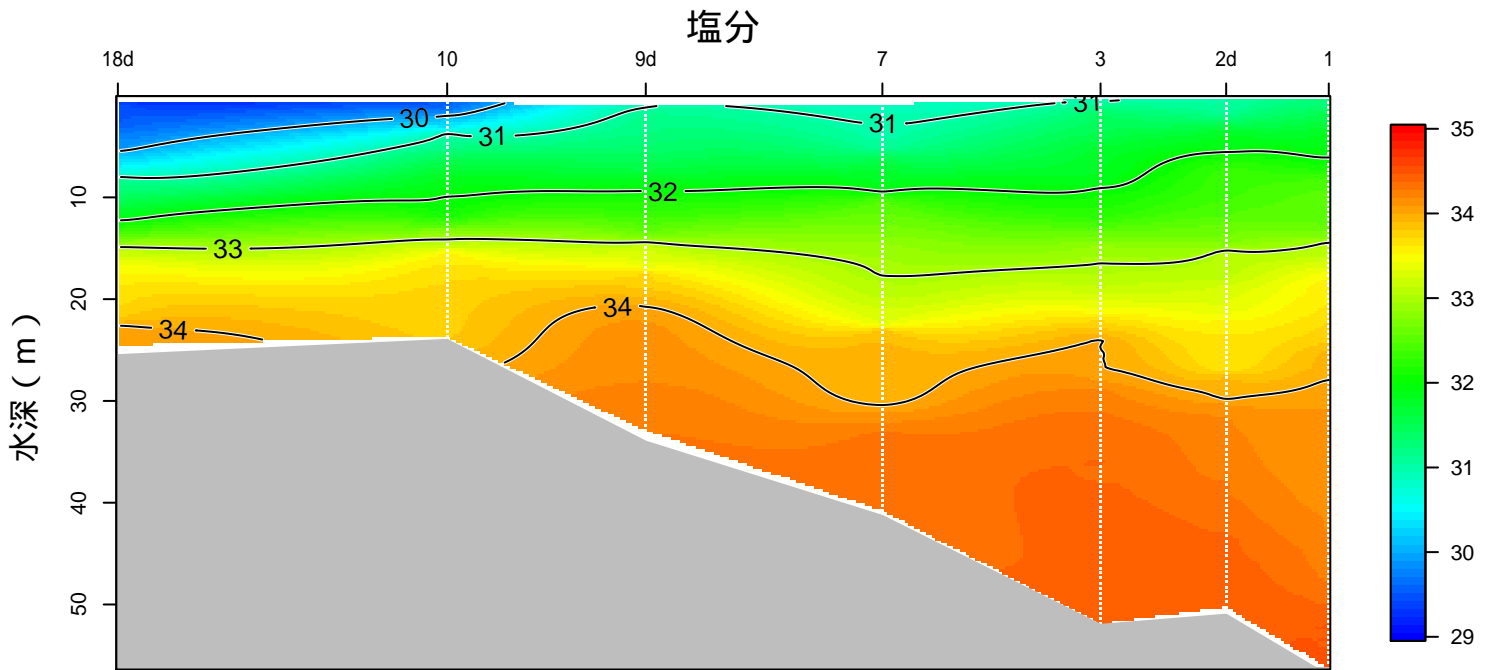
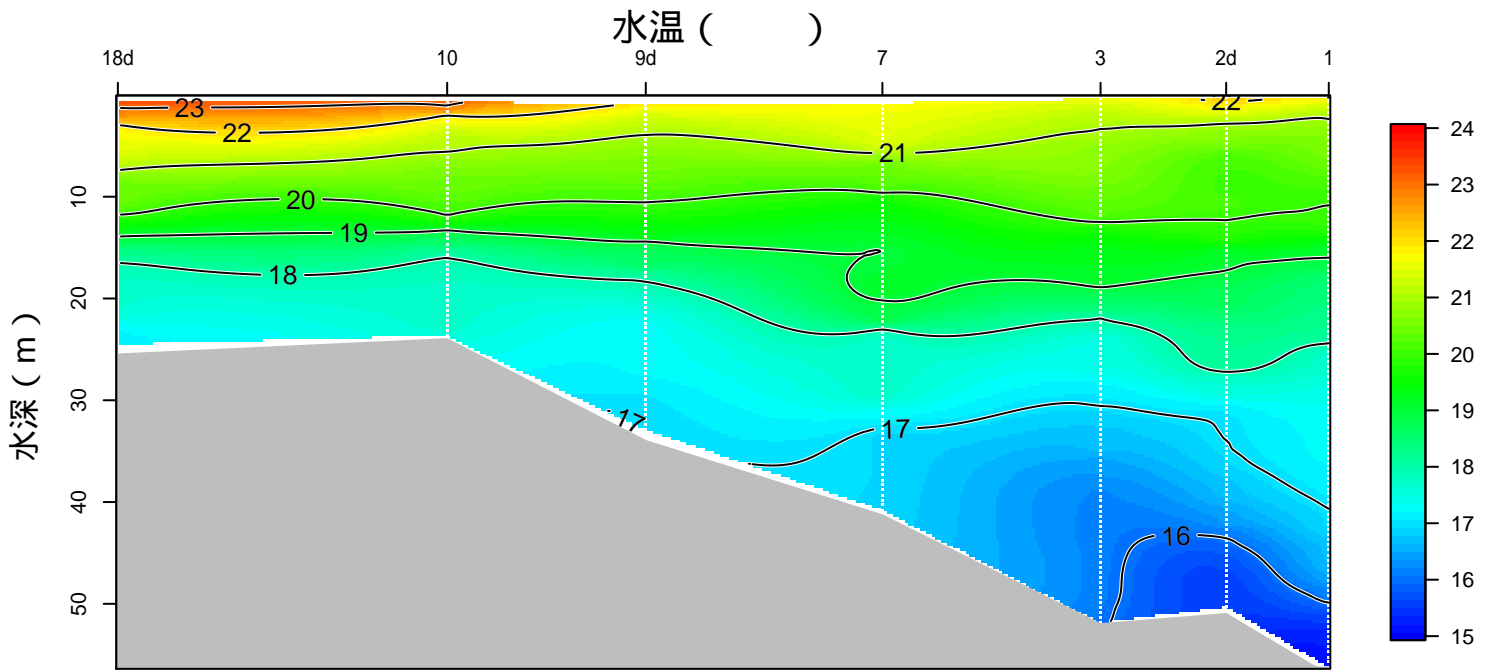


※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2021年06月08日の観測結果 測線 1



神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2021年06月08日の観測結果 測線2

